



白子町立南白亀小学校

【めざす学校の姿】

児童が毎日元気に登校し、生き生きと活動し、満足して帰宅し、学校での出来事が家族で話題となる学校

【学校教育目標】

ともに育てよう みんな輝き
笑顔いっぱいの なばきっ子

【ともに育てよう】

学校、家庭、地域の連携・協力による学校教育活動の充実

【みんな輝き】

いろいろなことにチャレンジし、自分の良さや可能性を伸ばす
自分や友達の伸びを認め合う

【笑顔いっぱい】

友だちを笑顔にする思いやりの心を育む
達成感や成就感のある満足の笑顔

●めざす教師像

- ◎子どもを大切にする教師
- ◎授業を大切にする教師
- ◎チームワークを大切にする教師
- ◎保護者、地域との連携を大切にする教師

●めざす児童像

- ◎【か】かしこい子 よく考え、ともにのびる子ども
- ◎【が】がんばる子 たくましく、未来を拓く子ども
- ◎【や】やさしい子 思いやりがあり、助け合う子ども
- ◎【き】郷土を愛する子 ふるさとに誇りをもつ子ども

【今年度の重点】

【児童】

- ◎あいさつ
- ◎学習習慣

【教職員】

- ◎チームワーク

【目指す児童像とカナリヤンとの関連】

学校のシンボルツリーである「カナリヤン」、別名「フェニックス」と呼ばれています。神話に出てくるフェニックスの体は強靭さ(たくましさ)を兼ね備え、その涙には癒す力(思いやり)があり、無限の知恵(かしこさ)を持っていると伝えられています。

また、寒さにも風にも強いカナリヤンが、しっかりと根の上のそばに立つ所から、地域に根ざす(郷土愛)というイメージを関連づけています。

か が や き

◆ 学習指導・生徒指導の質と量 ◆

◆【かしこい子】 具体的方策

- ◎『「思考し、表現する力を高める」実践モデルプログラム』の活用(自分の言葉でまとめる)
- ◎「家庭学習」の充実(リレーノート)
- ◎読書活動の充実
- ◎ICT機器の活用
- ◎UD(視覚化、焦点化、共有化)

◆【がんばる子】 具体的方策

- ◎協働して活動する場の設定(コミュニケーション能力)
- ◎危険予測・回避能力の育成(自分の命は自分で守る)
- ◎教科「体育」の充実
- ◎体力の向上(遊友スポーツランキングちば)

◆【やさしい子】 具体的方策

- ◎自己肯定感、自己有用感、他者受容感を獲得できる活動の充実
- ◎児童会活動(かかわり合い)の充実
- ◎生徒指導の充実(いじめの根絶、人権・規範意識の醸成)
- ◎道徳教育の充実

◆【郷土を愛する子】 具体的方策

- ◎ふるさと教育の推進(地域の教育資源【人】【もの】【こと】を活用) (【努力】の先に【達成感】)
- ◎保・小・中連携の推進
- ◎キャリア教育の充実
- ◎積極的な地域貢献

■ 学級集団の安定と意欲の向上 ■

■ 心理的安全性への配慮

- ◎ルール(安心して過ごせる)
 - ・人を傷つける言葉は使わない
 - ・人の話は最後まで聞く
- ◎リレーション(温かい関係)
 - ・毎日の会話を継続する
 - ・機を逃さず、具体的に称賛

■ 読書&はあとチャレンジ

※児童、家庭、学校の三者が力を合わせての取組

☆【読書】

- ☆【は】話をしっかりと聞く子
- ☆【あ】あいさつができる子
- ☆【と】友達と仲良くできる子(自分がされて嫌なことは人にしない、言わない)
- ☆【チャレンジ】チャレンジする子